

“スッキリわかる教理” 救済論

「救い(救いの教理、救済論)」について聖書から教えられたいと思います。私たちの多くは、すでに「救いの経験」をしています。では、「救いの意味」についてどれくらい学び、理解しているのでしょうか。聖書は命じています。「どうしてそのように生きているのか訳を尋ねる人には、はっきり説明する準備をなさい(I ペテロ 3 章 15 節: The Message 訳参考)。」救いの長さ、広さ、深さ、確かさ、中心などについてともに学びましょう。

●プログラム

希望された分科会へ多くの方が参加できるように致しました！

午前と午後に分科会を行うことで、下記のようなプログラムが可能となりました。

	グループ①	グループ②
10:00	オリエンテーション 神学塾案内・献金	
10:40	主題講演	分科会
12:20	ランチタイム&推薦図書 (CLC) 販売	
13:20	分科会	主題講演
15:00	終了・アンケート記入 解散	

*グループ分けは各分科会のバランスを見ながら主催側で行います。どちらのグループかは、各自当日のしおりにてご確認ください。

●申込み *教会でまとめて申込みください。

・宛先 tokaits.cs@gmail.com ★E-mail のみで受け付けます！

・件名 「第 22 回教会学校教師研修会 申込み」

- ・教団・教会名、教会住所、代表者名、代表者の方の連絡先(電話番号)、参加者名、それぞれの選択する分科会(A~Gより1つ)をお知らせください。
- ・部分参加の方は、次の2項目①午前または午後、②主題講演または分科会(A~Gより1つ選択) いずれの会に参加希望か-を明記してお申込み下さい。(分科会をみの部分参加を希望される方へ: グループ分けによる時間割の都合上、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。)

【参加費振込み口座】★事前振込みを持って受付完了となります！

- ・ゆうちょ銀行から振込む場合 (ATM 振替で手数料無料)
記号・番号 12180 74086421
- ・他の銀行から振込む場合
支店名 218 普通預金 口座番号 7408642
口座名 東海聖書神学塾教会学校教師研修会

- *なるべく多くの教会の方に参加いただく為、原則的に1つの分科会に各教会から2名までの参加とさせていただきます。
- *当日参加も受け付けます。但し分科会は、申込み状況により選択可能なものが限られてきます。
- *申込み後のキャンセルについては、資料の準備や分科会のグループ分けの関係で受け付けかねますので、申込期日の時点で未定の方は、当日参加にしてください。

●会場案内: JECA 栄聖書教会

〒470-0115 愛知県日進市折戸町孫三ヶ入 86 TEL. 0561-72-8339

昼食を購入されたい方は教会の前にコンビニがありますので、ご利用ください。

教会1階や外のベンチでお召し上がりください。



分科会

「子どもの救いについて

—キリスト者となる—

A

羽鳥頼和先生 (JECA 自由ヶ丘)

子どもたちが信仰告白に導かれ、バプテスマを受け、キリスト者として歩むために、聖書から何を教え伝えていったら良いのか。模範となり、ともに歩む者としてともに考えたいと思います。

B

「中高生が教会で愛されるとき

—『4/14の窓』運動の紹介—

嶋田博孝先生 (聖書同盟)

以前12年間奉仕したKKGで、中高校生のとき教会で愛されてきた学生たちが、良い働きをするのを目にしてきました。私たちは中高生にキリストの愛が伝え、自らも彼らを受する者でありたいと願います。彼らを受するとはどうことなのでしょう。「主を恐れる」をキーワードに、ともに考えてみたいと思います。

C

「写真で見る救いの神の歩まれた道」

大鐘朝博先生 (JECA 栄聖書)

救いの神であるイエス様はどのようなところで活動されたのでしょうか。その場所を写真でたどりま。子どもたちに教えるのに役立ちます。この写真集をDVD販売します。旧新約両方入って 2000 円です。以前買われた方には最新版を差し上げますので申し出てください。

D

「見て味わう視聴覚教材」

マレーネ・ストラスブルガー先生 (同盟福音 芥見)

聴くだけでなく、触って、味わって…。五感をフルに活用して教える方法を皆さんと共に考えたいと願っています。また、子どもの年齢に合わせた視聴覚教材を紹介したいと思います。

E

「入門クラス」

鴨下直樹先生 (同盟福音 芥見)

入門クラスでは新しく CS 教師になった方のために必要な教師としての心構え、基本的な備え、またメッセージの作り方を学びます。新しく教師になられた方、もう一度基本的なことを学びたいと思っておられる方はぜひ、ご参加ください。

F

「教会学校再生プログラムの紹介」

中野晶正先生 (いのちのことば社)

教会学校に関するアンケートの実施から各教会の CS が弱体化していることが見えてきました。その結果を踏まえ、教師1~2人、生徒5人以下の教会学校再生ツールを企画しました。CS 再生ツールのコンセプトと内容を紹介しつつ、みなさんからのレスポンスを期待しています。

G

「賛美&ゲーム♪ジョイフル・タイム」

山本陽一郎先生 (同盟基督 多治見中央)

& 竹原真理子先生 (同盟基督 豊橋ホサナ)

この分科会では、参加して下さった皆さまとご一緒に主を心から賛美し、また実際にゲームを楽しみながら過ごしたいと思っています。動きやすい服装をご用意ください。